

森林（もり）の里親促進事業活動事例

ケース1

社員による森林整備を通じた地域貢献

- **支援金額** 実費負担（講師謝金、資材費等 10～50万円/年）
- **契約期間** 1～5年間程度
- **活動内容**
 - ・ 社員が定期的に山林の管理を実施
 - ・ 地域住民が行う森林整備作業への協力と地域住民との交流
- **作業回数** 年2～5回程度
- **企業のメリット**
 - ・ 社員の環境意識を醸成
 - ・ 社員が活動することでの企業PR
 - ・ 地域との交流
 - ・ 企業の得意分野を活かした地域貢献



ケース2

顧客との協働による森づくり

- **支援金額** 実費負担（講師謝金、資材費等 10～50万円/年）
- **契約期間** 3年間程度
- **活動内容** 企業等の顧客と共に行う植樹、下刈り等の森林整備作業（地域の林業グループ等による技術指導等のサポート有）
- **作業回数** 年1～2回
- **企業のメリット**
 - ・ 顧客との協働作業による、企業の環境貢献活動の実施
 - ・ 顧客を交えた地域との交流



ケース3

社員や生徒の研修の場として活用

- 支援金額 実費負担（講師謝金、資材費等 10～50万円/年）
- 契約期間 3年間程度
- 活動内容 社員や学校での教育研修の場として森林作業を活用
- 作業回数 年1～2回程度
- 企業のメリット
 - ・ 森林整備による社会貢献や環境貢献の意識を醸成
 - ・ 集団での作業による仲間意識の向上
 - ・ 自然の中での作業による危険予知能力の開発



ケース4

支援金を提供して間伐を推進

- 支援金額 50万円以上（～100万円）/年額
- 契約期間 5年間程度
- 活動内容 支援金を活用し、間伐等の森林整備を実施
(森林整備の補助金を活用するため、50万円の支援金であれば、
3～4haの間伐が可能)
- 企業のメリット
 - ・ 搬出された木材の利活用（ノベルティの作成など）
 - ・ 森林整備によって増加したCO₂吸収量の認証制度（別途費用必要）を活用したCSRレポートの公表



このほかにも要望に応じて対応いたします。